

資料 1

柏市産業振興戦略ビジョンの 改定について

商工振興課
令和4年10月

産業振興戦略ビジョンの構成について

1. 柏市産業振興戦略ビジョンとは

- (1) ビジョンの目的
- (2) ビジョンの位置づけ
- (3) ビジョンの計画期間

2. 現状と課題

- (1) 我が国の産業構造の変化と国の対応
- (2) 柏市産業の状況とTOPICS
- (3) 柏市産業の強みと弱み（SWOT分析）
- (4) 柏市産業の課題

3. 柏市の強みを踏まえた将来の展望について

- (1) 柏市の産業振興の基本理念
- (2) 柏市産業振興戦略ビジョンの目標
- (3) 基本戦略
- (4) 戦略に基づく施策体系

4. 各施策の取組

- 戦略1. 先端産業の集積促進とイノベーションによる
新たな価値の創造
- 戦略2. 業種を跨いだ連携の促進や場づくりによる
新たな産業の創出
- 戦略3. 地域資源を活用した魅力創出と地域ブランド
の創出
- 戦略4. 産業を支える基盤づくりの推進

5. 計画の推進と効果測定について

- (1) 推進体制

6. 各種計画との連携について

- (1) 上位計画
- (2) 関係計画

今回は、下線部を中心に見直しを実施。
※ 計画終期（令和5年度）を待たずして、喫緊の課題への対応及び市長
交替に伴う重要産業政策についての見直しを実施。

主な見直し事項

①計画期間の見直し（平成31年度～令和5年度⇒～令和7年度）

- ・次期柏市総合計画策定に合わせるため
- ・市長交替に伴う産業政策の見直しのうち重点的に進めるべき事項の早期反映（特にスタートアップ、観光）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内産業政策の早期反映

②課題及び主要政策の見直し

- ・スタートアップ支援の抜本的な見直し及び充実（機会創出、拠点、スタートアップ人材育成・スキルアップ）
- ・観光政策の大幅な見直し
（総花的→手賀沼及びその周辺地域に重点。観光政策の主要目的にシティプロモーションを位置づけ）
- ・柏市内経済をめぐる情勢及び土地利用に関するニーズを踏まえた更新
（データセンター・物流に関するニーズの高まり、ライフサイエンス・新技術創出、ふるさと産品制度の創設）
- ・令和4年度第1回産業振興会議委員の意見反映（事業承継、雇用政策）

スタートアップ支援（創業）について

- ・民設の柏駅及び柏の葉キャンパス駅周辺コワーキングスペースへの入居支援・家賃補助
- ・ベンチャー企業同士のネットワーク形成支援（創業支援コーディネーター及びマッチングイベント）
- ・創業者及び2次創業者への支援（チャレンジ支援補助による新商品・サービス開発支援）
- ・経営に関する知識習得（創業塾）
- ・創業支援に関する情報発信の強化（特設ページ創設、市内創業者による発信）

（検討中）

- ・市内及び都内における「柏市スタートアップ支援セミナー（仮称）」の開催
- ・スタートアップビジネスコンテストの創設 等

観光について

・ “ 総花的，ターゲット等も設定されていない（どこにでもある文言） ” から，

- 「手賀沼」
- 「柏駅周辺タウンリズム」
- 「スポーツリズム」

の3本柱を「重点観光コンテンツ」として，重点的に観光振興政策を打ち出していく

※ 詳細は，令和5年度柏市産業振興会議における柏市観光基本計画の改定において審議の予定